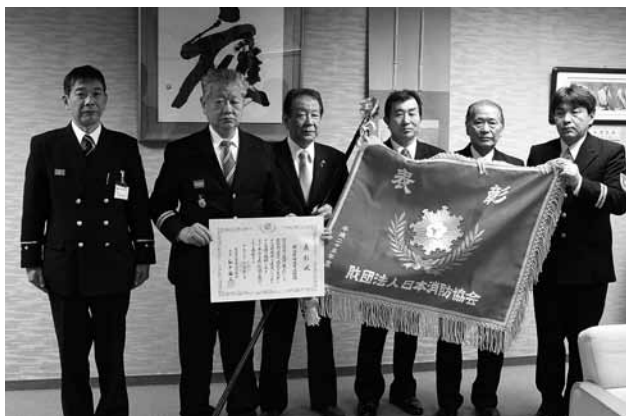


佐渡市消防団が優良消防団 (日本消防協会) 表彰旗受賞

平成22年4月1日に結成されて以来、地域を守ってきた佐渡市消防団の功績が認められ、2月28日に日本消防会館（東京都）で行われた、第66回日本消防協会定例表彰式において、優良消防団表彰を受賞し、表彰旗が授与されました。

名誉ある表彰式から戻った友崎和巳団長は、3月13日(木)に佐渡市役所を訪れ、甲斐市長に喜びを報告するとともに、今後も地域防災活動に全力を尽くすことを誓いました。



【佐渡市消防団】

沿革…平成22年4月に佐渡市両津消防団、佐渡市相川消防団、佐渡市中央消防団、佐渡市南佐渡消防団が佐渡市消防団として統合する。

災害に強い島づくりへ 佐渡市地域防災リーダー認証式

3月8日(土)、佐渡市防災センターで「地域防災リーダー認証式」が行われ、95人の地域防災リーダーが認定されました。

地域防災リーダーは、自主防災組織などから推薦を受けた方が防災士研修講座を受講し、防災士の資格を持つことにより認定されます。今後は各地域の先頭に立って、市と連携しながら地域防災に取り組んでいきます。



麻薬の恐ろしさを学ぶ「税関教室」

2月26日(木)、東京税関新潟税関支署が実施している「税関教室」が相川小学校で行われ、5・6年生が、麻薬の恐ろしさや税関の仕事について学びました。

「麻薬を使うことで脳や体が壊されていくこと」「麻薬を一度使うと止められなくなる体の仕組み」「誘われても絶対に断ること」など、新潟税関支署佐渡監視署の職員の方からの説明を、子どもたちは熱心に聞いていました。

その後、移動式X線検査装置（X線車）でスーツケースに隠された物を発見するデモンストレーションを見学し、税関の仕事を学びました。

また、税関のイメージキャラクター「カスタム君」と記念撮影をしたり、ジャンケンをしたりと、すっかり仲良くなっていました。



佐渡の各地でひなまつり 佐渡國相川ひなまつり、 佐渡・両津おひなさまお宝めぐり、 小木ひな人形祭り&お宝巡り

3月は、相川、両津、小木の各地区でひなまつりが行われ、商店やホテル、民家などで、幕末など古くから伝わるひな人形や、秘蔵のお宝などが一般公開され、訪れる人々の目を楽しませていました。

